

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

サービス分析シート
(サービス提供のプロセス)
【自己評価用】

経営層合議用

作成日 (完成日)	平成	年	月	日
施設・事業所名				
作成関係者	(役職名)	(氏名)		

■サービス分析シートを用いた自己評価を実施するにあたっての記入手順

- 評価項目に対する事業所の取り組み状況を確認するために、「標準項目」の実施状況をチェックします。
「標準項目」にはどんな事象が該当するのか、「評価項目」の〔ねらい〕を確認のうえ「カテゴリー」及び「サブカテゴリー」の趣旨から外れないように合議します。
また、各「標準項目」に該当するあなたの事業所における実践例を「私たちの実践例」欄に、その取り組みの記録等にあたるものを「その実践の記録等」欄にそれぞれ記入します。記録等と実践例が同じである場合、「その実践の記録等」欄は省略できます。
- 「標準項目」ができていると確認するための要件は、次の1、2、3をすべてを満たした場合です。
 - 事業者が当該事項を実施していること
 - その実施が継続的（必要性を認識し、計画的）であること
⇒「私たちの実践例」欄に記入する内容です。
 - その根拠が示せること
⇒「その実践の記録等」欄に記入する内容です。
- 標準項目について確認した後に、「良いと思う点」「改善する必要があると思う点」を記述します。
 - サブカテゴリー1～3及び5、6は、サブカテゴリーごとに記述します。
 - サブカテゴリー4「サービスの実施」は、評価項目ごとに記述します。⇒「良いと思う点」
 - 力を入れて取り組んでいること ・工夫して取り組んでいること ・独自に取り組んでいること
 - 自信を持って取り組んでいること ・利用者に知ってもらいたいこと など⇒「改善する必要がある点」
 - 改善の必要があると認識していること ・改善計画中のこと
 - 改善に取り組んでいること など

サービス提供のプロセス

サブカテゴリー1 サービス情報の提供

評価項目 1-1 利用希望者等に対してサービスの情報を提供している				
[ねらい] ・サービス状況に関する情報を、閲覧する利用者の特性に配慮して提供しているか ・パンフレットやホームページ等の存在のみを評価するものではない				
	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	☐		
2	利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものになっている	☐		
3	事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	☐		
4	利用希望者等の問い合わせがあった場合には、個別の状況に応じて対応している	☐		

サブカテゴリー1 サービス情報の提供 について

良いと思う点 	改善する必要があると思う点
-----------------------------------	--

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている

標準項目		チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を利用者の状況に応じて説明している	☐		
2	サービス内容や利用者負担金等について、利用者の同意を得るようにしている	☐		
3	サービスに関する説明の際に、利用者や家族等の意向を確認し、記録化している	☐		

サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている

	標準項目	チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	サービス開始時に、利用者の支援に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	☐		
2	利用開始直後には、利用者の不安やストレスが軽減されるように支援を行っている	☐		
3	サービス利用前の生活をふまえた支援を行っている	☐		
4	サービスの終了時には、利用者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	☐		

サブカテゴリ-2 サービスの開始・終了時の対応 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録

評価項目 3-1

定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している

- [ねらい] ・支援をするうえで必要な利用者個人の状況をどのように把握しているか
 ・利用者状況に応じたアセスメントの手順や改訂基準が確立しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し、把握している	☐		
2	利用者一人ひとりのニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	☐		
3	アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	☐		

評価項目 3-2

利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の計画を作成している

- [ねらい] ・利用者等の希望をどのように尊重し、計画を作成しているか
 ・個人の状況に応じた計画となるよう作成し、見直しをしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画は、利用者の希望を尊重して作成し、柔軟に見直しをしている	☐		
2	計画は、見直しの時期・手順等の基準を定め、必要に応じて見直しをしている	☐		
3	計画を緊急に変更する場合のしくみを整備している	☐		

評価項目 3-3

利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している

- [ねらい] ・職員が、利用者の状況の変化等をどのように記録しているか
 ・具体的な支援の内容や利用者の変化等が適切に記録されているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	☐		
2	計画に沿った具体的な支援内容と、その結果利用者の状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	☐		

評価項目 3-4

利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している

- [ねらい] ・利用者に関わる情報を職員間でどのように共有化しているか
 ・日々の利用者の変化等をどのような方策で共有化しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	計画の内容や個人の記録を、支援を担当する職員すべてが共有し、活用している	☐		
2	申し送り・引継ぎ等により、利用者に変化があった場合の情報を職員間で共有化している	☐		

サブカテゴリー3 個別状況に応じた計画策定・記録 について

良いと思う点

改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー 4 サービスの実施

評価項目 4-1

定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画に基づいて自立生活が営めるよう支援を行っている

- [ねらい] ・サブカテゴリー3で策定した計画の記載内容が、どのように実践されているか
 ・利用者との十分な意思疎通をもとに、自立に向けた支援をしているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画に基づいて支援を行っている	☐		
2	利用者が望む生活像に基づき、日常生活において利用者自身が選択、判断できるよう支援を行っている	☐		
3	利用者の心身の状況、家族の状況に応じて随時必要なサービスを利用できるよう、柔軟に対応している	☐		
4	訪問サービスを利用していないときも、利用者の状況把握のための働きかけや見守りを行っている	☐		
5	利用者の支援は、主治医や関係機関、関係職員が連携をとって、支援を行っている	☐		

評価項目 4-1 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-2

利用者の心身の状況の変化に応じて、健康の維持や終末期の生活を支える支援を行っている

- [ねらい] ・個別状況に応じて健康を維持し、自ら健康増進に取り組めるような支援を実施しているか
 ・終末期の支援体制はあるか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	定期的なアセスメントにより、利用者の心身の状況に応じた健康管理を行っている	☐		
2	日常生活の中で、一人ひとりの有する能力の活用や日常生活動作の維持・拡大に向けた支援を行っている	☐		
3	利用者の体調変化時(発作等の急変を含む)に、速やかに対応できる体制を整えている	☐		
4	終末期の在宅生活を支える支援を行っている	☐		

評価項目 4-2 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-3**訪問看護サービスは、主治医との連携のもと安全に適切な方法で行われている**

- [ねらい] ・医師との連携に基づく適切な訪問看護サービスか
 ・訪問介護員や利用者等への感染予防等の指導を行っているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	訪問看護サービスは、看護内容や利用者の療養状況の変化を主治医に随時報告しながら行っている	☐		
2	医療処置における二次的障害や過誤等の防止に向けた取り組みをしている	☐		
3	看護師等は、医療廃棄物の適切な取り扱い方法や感染予防の方法を訪問介護員や利用者等に説明している	☐		

評価項目 4-3 について**良いと思う点****改善する必要があると思う点**

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-4**提供サービスが、利用者や家族の生活全体にとって安心・快適なものとなっているようにしている**

- [ねらい] ・利用者や家族の日常生活を尊重しながら、提供サービスを快適にするための工夫があるか
 ・利用者がいつでも連絡ができるようにし、事業者からも働きかけを行っているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の心身の状況に応じて、生活するうえで必要な支援(食事、排泄、服薬等)を行っている	☐		
2	利用者の在宅生活に安心感を与えるよう、支援を必要とするときにいつでも連絡ができるようにし、相談や訪問等適切に対応している	☐		
3	訪問介護員・看護師の変更後、利用者に負担がないよう配慮している	☐		
4	合鍵や金銭等の取り扱いに関して、事業者として基本的な方針を明確にしている	☐		
5	オペレーター・訪問介護員・看護師等に対し、利用者や家族への接遇・マナーを徹底している	☐		

評価項目 4-4 について**良いと思う点****改善する必要があると思う点**

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-5**事業所と家族との交流・連携を図っている**

[ねらい] ・事業所と家族との緊密な関係をどのように構築しているか
 ・どのように家族と利用者についての情報を共有し、信頼関係を築いているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者のサービス提供時の様子や家庭での普段の様子を家族と情報交換し、共有している	☐		
2	家族の状況に配慮し、相談対応や助言を行っている	☐		
3	利用者や家族に合った介護方法や医療処置について助言・指導している	☐		
4	重度化した場合や終末期に備え、あらかじめ本人や家族等と話し合い、方針を共有している	☐		

評価項目 4-5 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

評価項目 4-6**利用者が地域で暮らし続けるため、地域と連携して支援を行っている**

[ねらい] ・利用者にとって必要な情報をどのように提供しているか
 ・介護・医療連携会議を活用し、地域の資源を利用する機会を設定しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	地域の情報を収集し、利用者の状況に応じて提供している	☐		
2	介護・医療連携推進会議等を活用して、利用者が地域のさまざまな資源を利用するための支援を行っている	☐		

評価項目 4-6 について

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重

評価項目 5-1

利用者のプライバシー保護を徹底している

- [ねらい] ・日常の支援の中で触れる利用者のプライバシーに対する配慮を徹底しているか
 ・利用者のプライバシーの取り扱いが職員個人の判断によるものになっていないか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者に関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、利用者の同意を得るようにしている	☐		
2	日常の支援の中で、利用者のプライバシーに配慮している	☐		
3	利用者の羞恥心に配慮した支援を行っている	☐		

評価項目 5-2

サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している

- [ねらい] ・日常の中で、利用者の権利を擁護し、不適切な対応を排除しているか
 ・利用者の価値観等を考慮し、その人らしい生活を尊重しているか

	標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1	日常の支援にあたっては、個人の意思を尊重している(利用者が「ノー」と言える機会を設けている)	☐		
2	利用者の気持ちを傷つけるような職員の言動、虐待が行われることのないよう、職員が相互に日常の言動を振り返り、組織的に防止対策を徹底している	☐		
3	虐待被害にあった利用者がある場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている	☐		
4	利用者一人ひとりの価値観や生活習慣に配慮した支援を行っている	☐		

サブカテゴリー5 プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重 について

良いと思う点

改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化

評価項目 6-1

手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

- 〔ねらい〕 ・業務の一定水準を確保するための手引書等を整備し、実施しているか
 ・業務の標準化は、対人援助の単純化や画一化をめざすものではない

標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	☐		
2 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	☐		
3 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	☐		

評価項目 6-2

サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている

- 〔ねらい〕 ・業務の標準レベルを見直す仕組みを確立しているか
 ・よりよいサービスをめざし、どのようなタイミングで見直しているか

標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1 提供しているサービスの基本事項や手順等は改変の時期や見直しの基準が定められている	☐		
2 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や利用者等からの意見や提案を反映するようにしている	☐		
3 職員一人ひとりが工夫・改善したサービス事例などをもとに、基本事項や手順等の改善に取り組んでいる	☐		

評価項目 6-3

さまざまな取り組みにより、業務の一定水準を確保している

- 〔ねらい〕 ・職員全体が、一定のサービス水準を確保する取り組みをしているか
 ・業務の標準化を図るためのOJT等多様な手段を評価する

標準項目	チェック☐	私たちの実践例	その実践の記録等
1 打ち合わせや会議等の機会を通じて、サービスの基本事項や手順等が職員全体に行き渡るようにしている	☐		
2 職員が一定レベルの知識や技術を学べるような機会を提供している	☐		
3 職員全員が、利用者の安全性に配慮した支援ができるようにしている	☐		
4 職員一人ひとりのサービス提供の方法について、指導者が助言・指導している	☐		
5 職員は、わからないことが起きた際に、指導者や先輩等に相談し、助言を受けている	☐		

サブカテゴリー6 事業所業務の標準化 について

良いと思う点

改善する必要があると思う点

※(良いと思う点) 力を入れて取り組んでいること、工夫して取り組んでいること、独自に取り組んでいること、自信を持って取り組んでいること、利用者に知ってもらいたいことなどを含めて、事業者の良いと思う点を記述します。

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中のこと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

[ねらい] ・事業所のサービスの利用者一人ひとりの苦情等についてどのように把握しているのか
・その苦情等についてどのように解決に取り組んでいるのか

標準項目		チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている	☐		
2	利用者一人ひとりの意見・要望・苦情に対する解決に取り組んでいる	☐		

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中的こと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

〔ねらい〕

- ・利用者の安全確保のための体制は整備されているか
- ・安全のために把握すべきリスクには、利用者に関するすべてのリスクを含みます

標準項目		チェック☑	私たちの実践例	その実践の記録等
1	利用者の安全の確保・向上を図るため、関係機関との連携や事業所内の役割分担を明示している	☐		
2	事故、感染症、侵入、災害などの事例や情報を組織として収集し、予防対策を策定している	☐		
3	事故、感染症、侵入、災害などの発生時でもサービス提供が継続できるよう、職員、利用者、関係機関などに具体的な活動内容が伝わっている	☐		
4	事故、感染症、侵入などの被害が発生したときは、要因を分析し、再発防止に取り組んでいる	☐		

良いと思う点	改善する必要があると思う点

※(改善する必要があると思う点) 改善の必要があると認識していること、改善計画中的こと、改善に取り組んでいることなどを含めて、事業者の改善する必要があると思う点を記述します。

事業所の特に良いと思う点 特に改善したいと思う点

特に良いと思う点	特に改善したいと思う点